

ロシアは侵略戦争をやめよ！ 国は物価高騰に見合う年金に引き上げよ！ 私たちは大阪の「カジノ中止」を諦めない！

【スローガン】  
楽しみ7分 活動3分  
をいつも心に、仲間の  
輪を広げよう

# 年金者大阪 しんぶん大阪

全日本年金者組合 大阪府本部  
〒530-0041  
大阪市北区天神橋1-13-15  
TEL06 [6354] 7207  
FAX06 [6354] 7746  
Eメール  
info@o-nenkin.com



5月1日、扇町公園で2024年第95回大阪中央メーデーは開催されました。地域メーデーは府内15箇所で開催されました。メーデー前夜祭は、東大阪労連、地域労組おほか、豊能地域メーデー実行委員会が其々集会を行いました。

中央メーデーのデコレーションコンテストで年金者組合府本部は3位の成績でした。今回も梅本千代子府本部執行委員を中心に作成しました。お疲れさまでした。メーデーのメインスローガンは『働く者の団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう』です。またサブスローガンの中に『年金・生活保護の切り下げ反対』が入っていました。

【右】パレードの先頭を歩く年金者組合【左上】デコレーションコンテスト入賞の皆さん【上中】菅義人大阪労連議長の登壇あいさつ【左下】会場の集会参加の皆さんの「ガンバロウ三唱」

## 試金石

P F A S (ピーアス) 有機フッ素化合物は一万種類を超え、そのひとつの P F O A (ピーフォア) は世界保健機関の専門組織に「発がん性がある」と認定されている。分解されにくく蓄積しやすいので、国際的にダイオキシンや P C B と同様に製造・使用・輸出入が禁止されているが、フライパンなど調理器具や泡消火器など身近なものに使われている。小林製菓の「紅麴」配合の機能性表示食品を摂取したことによる健康被害が拡大している。安倍首相(当時)の「世界で一番企業活動がしやすい国」という規制緩和で、国の審査を受けず事業者の責任で食品の働きが表示でき約七千点あるそうだ。世界の流れに逆行する規制緩和が国民のいのちを脅かしている。

(K・I)



岡野八代講師の熱弁を熱心に聞く参加者

# 「個人の尊厳」を守れ

## 春の憲法学習会 4・7

### 岡野八代同志社大学教授による講演会

今の世相がどのような情勢であったとしても健気に桜は毎年忘れずに咲いて心を和ませてくれます。4月7日、大阪憲法会議、共同センター、大阪労連による「春の憲法学習会」がエル・大阪本館6階にて開催されました。年金者組合大阪府本部から2人が参加。きな臭い方向へと進みつつある今、この「憲法学習会」での感想を聞きました。

講演のテーマ  
「平和、人権、平等、ジェンダー」  
憲法の  
値打ちを今こそ「



●岡野八代さんの講演はかなり幅広いテーマでのお話でした。冒頭、日本と言う国がもうどうしようもない所にきている、「衰退途上国」だと指摘されました。確かにGDP賃金も年金も低下の一方で、様々な「国際比較の指標」で日本が評価されるものは全くないのうなづけです。

で足りないのは何か」というテーマでディスカッションし講師の話しをより身近に感じることが出来ました。  
府本部 織部 巖

●4月7日の憲法学習会に参加しました。上記の講演があり、現在の日本の状況をズバリ「衰退途上国日本」と喝破されました。安倍政権以降国会で論議もせず閣議決定で重大事項を次々と決めて行くことが岸田政権下においても続いています。

また、憲法はどこへいったのか。政府は国民を守ってやるといつて戦争準備をし、国民にその負担を押し付けている。これは、「国家的詐欺」だと断言。だから国民は、憲法9条、13条、14条の大切さをしっかり学び、活かす運動で立ち上がろうと問題提起されました。講演の後、4〜5人のグループに分かれ「憲法を身近に感じるか」「今、日本の社会

今後5年間かけての防衛費増額、敵基地攻撃能力の保有、攻撃能力の高い武器の「爆買い」宣言。防衛力の強化が「日米同盟の抑止力を強化する」と政府は主張しているが、「抑止力は、武力による脅しであり、民主主義を取り戻し、国民が声を上げなければ何も始まらない」と。憲法を身近な暮らしの中で考えることの大事さを学ぶことが出来ました。  
府本部 中島 信明

## あの人もこの人にも声かけて

### 「年金フェスタ」を成功させよう

日時：2024年5月28日(火)午後1：30分開始  
場所：東成区民センター大ホール  
(地下鉄千日前線【今里】2番出口西へ徒歩3分)



フェスタ実行委員会は、組合員の皆さんに「参加して良かった」と喜んでもらえるフェスタを目指し全力で準備を進めています。組合員だけでなく友人、知人ご家族も誘い合って是非ご参加ください。力強い開幕太鼓の響き、どんな「嘶」が聞けるのか楽しみな落語独演会、ウキウキリズムのアカデオン演奏、年金クイズで「年金ミニ学習」年金裁判の報告と原告団の決意表明。豪華景品が当たるお楽しみ福引き抽選会等楽しみと期待が満載です。抽選会に参加される方は「フェスタ協力券」が必要になるので支部役員にお尋ね下さい。  
府本部 勝井 正

お知らせ  
年金相談「最低保障年金制度実現⑦」は来月号に掲載します。前号に武村聖さんとありましたが正しくは竹村聖さんです。お詫びし訂正致します。

# 健康が一番

## 体力免疫性を高めよう

新年度がスタートしましたが、何となく気持ちいが浮かない昨今。「難解な医療用語だけでは健康寿命を伸ばせないよ！」と反省しきりの私です。

生活習慣の乱れによる影響を受け毛細血管のゴースト化が原因で起る病気のウイルス・細菌その他の病原菌が体内に侵入、感染症に

罹患・発症する病気が多く健康を乱す要因が沢山あります。

でも私たちの体内には「恒常性メカニズム」があり、乱れた状態を常にもとに戻そうとする力が備わっています。

例えば、食後の血糖は2時間ほどは高めですがインシュリンが出て正常値に戻ります。全力疾走後は血圧がぐんと上昇するが、休息・腹式呼吸などで通常に戻っていく仕組みです。健康を保つには体力と

免疫力のダウンを防ぎ、自律神経のバランスを維持する習慣を身につけることが大切になってきます。

- ① 朝は決まった時間に起床し陽光を浴びる(セロトニンを増やす)
- ② ストレッチ体操で筋肉をほぐす
- ③ ストレスが溜まっていると感じたら、まず呼吸法(腹式呼吸Ⅱ鼻からゆっくり10数えるまで腹部に貯める。そして口から20数えゆっくり吐き出す)



社会保障部長  
山本 美登利

健康が一番  
(写真はイメージ)

④ バランスの良い食事を腹八分、よく噛んで食べる  
そんな習慣にしたらどうでしょうか。

## 広がる大阪の補聴器運動⑩

◎2021年の1市(貝塚市)から24年度中に15市町実施

2024年度予算を決める各自治体の3月議会が終了し、新たに9自治体で補聴器補助制度が実現しました。

4月から新たに島本町、柏原市、松原市が開始し

ました。河内長野市と泉佐野市は5月から、熊取町は6月以降、八尾市は7月、忠岡町は7月以降、東大阪市は秋以降開始を予定しています。すでに、6市町(貝塚市、交野市、泉大津市、岬町、富田林市、大阪狭山市)が実施

しており、24年度中に43市町村中15市町に大幅に増えました。

全国的にも23年6月の184自治体から24年4月6日現在270自治体

と大幅に急増しています。増えた背景には、年金者組合の運動と住民運動・市町村議員団との連携プレーの成果が上げられました。(全国の助成自治体一覧は大阪府本部HPに掲載)

補聴器をめぐる動きでは、24年7月からACジヤパンが「難聴と認知症」の啓発活動を34億円かけ2年間全国展開します。

この動きに呼応し、豊かな高齢期を支える補聴器



まちづくり推進部  
林 洋司

## 文化行楽部だより

### 桜を観る会

3月30日、天気は朝から快晴。場所取りの為に、午前9時前JR環状線桜ノ宮駅下車すぐの場所に到着。既に5(6組のグループが場所を確保していました。周りを見渡す限り、



肝心の桜はサツパリだめ。自然の難しさを思い知りました。10時過ぎ府本部の役員数人が椅子(アコーデイオン演奏者用)や幟、飲み物を持って応援に駆けつけてくれました。支部からも連れだつて到着。早速あちこち

で酒盛りが始まり、関西アコーデイオンクラブ4人(枚方支部)により、みんなで歌が始まりました(左の写真)。歌集を配っていると近くの他のグループからも歌集の要求があり大いに盛り上がりました(右の写真)。花見の終盤には、豪華景品?が当たるビンゴゲーム。ここでも他のグループが飛び入り参加。

久々の花見でしたが、参加者約60人で楽しいひと時を過ごせ良かったと思います。桜が咲いていなかったのが残念。来年こそ桜の満開に合わせて実施します。

文化行楽部長  
石野 博良

【お知らせ】古代から続く萱笠の里・深江へ(大阪市東成区)郷土資料館や旧家を訪ねる/日時:6月10日(月)午前9時30分/集合場所:京阪天満橋駅改札口前/参加費:200円  
森田敏彦さんの案内です/持ち物:飲み物・筆記用具・雨具・健康保険証/解散:12時半ごろ(最寄駅は近鉄布施駅)参加希望の方は石野迄

# 万博より〇〇 リレートーク

## 万博より安定した暮らしと将来への展望を

まわりの青年は「万博なんて無理でしょ」という。府・市が投じる1377億円があれば府民の暮らしをささえ、希望を与えられる。追い詰められているのは「万博固執勢力」。世論は僕らを応援。  
(青年・園部さん)

## 万博より学校給食の無償化を

命を守ってきた藤井寺市民病院が廃止。「お金がないから」と。万博のため2億円かけ、生涯学習センターを観光拠点にする。そのお金で小中学校給食無償化、保育所増設を。13歳の子が能登の被災地に思いを寄せ、「万博はみんなが笑える時に」と投書していた。  
(新婦人の会・田中さん)

## 万博より医療、介護、学生支援を

お金がなく、病院に来た時には手遅れという方も。背景に貧困、社会的孤立、制度の不備が。学生時代、国家試験前にも家賃のためにバイトした日の夢をみる。いまも過酷。万博に多額の公金、誰が幸せに？(看護師 熊崎さん)

## 万博より市民の暮らしを

市との交渉で低所得者世帯に夏期手当支給を訴えている。エアコンがあっても電気代が怖くてつけられない。大阪市内の高

齢・障害者・生活保護世帯など56万人に1万円支給しても56億円。「万博」でなくエアコン代を支給して私たちの命を守って。  
(生健会・土井さん)

## 万博より子育てに人とお金を

大阪市の学童は、施設や人の確保など負担が大きい。家賃補助、指導員処遇改善費は国が予算化しているが、市はつけない。子どものためにいい保育をしたいのに、続けられない。万博・カジノのためでなく、子どもたち、市民にお金を回して。  
(学童指導員・川崎さん)

## 万博より被災地に資材も人材も送るべき

仲間も万博の工事で夢洲に行っている。雨が続きとジュクジュクで重機が動かせない。日照りが続くと土砂でゴーグル、防塵マスクが欠かせない。電気業者は部品の不足が慢性化し、作業にかかれず待機。震災復興にこそ、資材も、人材も送るべき。  
(業者・出口さん)

## 万博より防災を

30年前の災害で家を流され、救援する職員をみて公務職場へ。しかし、職員、予算が足りない。土木職員は32時間連続勤務もある。来年から能登半島に長期派遣。それは当然だが職員が足りない。  
(府職員・Bさん)

## 「万博ストップ府民大集合」リレートークから

# 第50回年末・新年号機関紙コンテスト入賞紙審査講評

機関紙大賞◆『年金者しんぶん大阪』全日本年金者組合大阪府本部  
内容充実の紙面に加え、1面欄外のスローガン「ロシアは侵略戦争をやめよ 国は物価高騰に見合うよう年金を引き上げよ 大阪府・市はカジノ推進をやめよ」と毅然とした態度を示している。また、地域に年金者組合がなくてはならないと強く感じさせる4〜5面の「まちづくり組合パワ

ーの發揮」特集が好企画。地域の団体との協力共同でだれもが安心して暮らせるようにと運動を進めていることがわかる。タイトルやスローガンも工夫しており、それぞれの記事の見出しも的確で読者に親切だ。

編集に派手さはないが紙面の充実ぶりにはいつも感心する。1月号のハイライトは、市長と民主市政の会が懇談し「市バスは廃止しない」と回答があったこと。支部で取り組まれている行事の報告や案内にとどまらず、連載「なんでやねん！」163回をはじめ、「日々雑感」120回、「世相を憂う」9回など、たくさんの人が時事問題で発言している。どの記事も短く端的でわかりやすくまとまっているのがいい。短歌・俳句・川柳と文芸欄も充実している。「カメラが見た2023年の支部活動」「表紙を飾った切り絵」も1年のまとめと始まりを意識づける好企画だ。

「補聴器購入補助制度創設」の国への意見書が市議会で採決されたニュースをトップで伝えている。そのことが読者にいち早くストリートに伝わるように、見出しに書いてほしかった。新年あいさつはもつと小さくていいのでは。全ての記事に記名があつてリアリティーがあり、文芸・作品も含めて多くの人が紙面に登場しているのがいい。入選◆『緑陰の風』全日本年金者組合西淀川支部

4頁に亘る「ほむら紙上作品発表会」が圧巻。絵画や絵手紙、写真、書、手作り作品など、紙面をカラーにした効果がいかんなく発揮されている。「能登半島地震震災支援カンパのお願い」と機敏に対応して支援を呼びかけるなど支部の姿勢が示されていて心強い。

特別賞／紙上作品展示賞◆『ほむら』全日本年金者組合吹田支部  
4月15日、市長選挙の日、支援に大東市に出かけました。支援センターの最寄駅はJR野崎。あの昭和初期の大ヒット曲『野崎小唄』で歌われる野崎観音(下の写真)の所在地です。初のお参りも叶いました。  
市長選挙の出發式(上の写真)に間に合いました。松浦さんは年金者組合の組合員さんです。松浦さんは、市民の声を聞く大東市政を。さあこれから、市民の手によるまちづくりを」と訴えました。また「明日を担う子どもたちが誇れる大東を」と教育者ならではの言葉に重みがありました。結果は、本当に残念でしたが、後日府本部組合事務所に支援のお礼に來られました。富田林支部 江川 信雄



「若い人の声を聞き、若者の状況について報告がありました。そして、①鴻上教授から園部さんへの質問。②園部さんから会場のみなさんへの質問がありました。大高連では大変興味深い企画を今後継続することとなりました。」  
(「鴻上報告要旨」及び、①と②は別号にて)



はなくインタビューというの工夫されている。どの記事も短くわかりやすい。連載「平和への願い」「長寿の秘訣」、紅葉狩りのハイキング、エッセイ、文芸の広場など、たくさん組合員が登場しているのが好感が持てる。

最近の耳が聞こえなくなってきた。補聴器が欲しいけれど、高い物ばかりで私には手が届かないぞ。

おいちゃん、早く補聴器の購入補助制度が実現してほしいね。

堺北支部 金森 丸人さん作

# 第3回高齢者学校開催

# 共済学校開催

大阪高齢期運動連絡会(大高連)は、3月19日(火)に「高齢者学校」を大阪保険医療会5階ホールで開催しました。今回は、「新しい戦前のもとで高齢者の果たす役割を考える」と安原邦博弁護士のスクリンを使った講演。そして初の試みで、若い人の生の声を聞く企画が登場しました。

3月29日(金) 13時30分から大阪グリーン会館2階ホールで開催しました。46支部から共済担当者等64人が参加しました。メインは「共済を学ぶ、組織拡大と共済拡大を車の両輪で推進しよう」と題して、大阪労連共済の前村和弘常務理事が講演(写真)。ビデオ視聴のあと、テキストに基づいて意義、制度、実務などを詳しく学びました。

# 社会保障学校を開校

年金・介護保険・医療保険そこが知りたい、みんなで学習しよう  
=社会保障充実の世論を巻き起こそう=

## =講座内容と日程=

- ①年金制度 6月4日(火)午後1時30分開講 グリーン会館2階 講師: 藤井 正さん(年金者組合大阪府本部副委員長)
- ②医療保険制度 6月5日(水)午後1時30分開講 グリーン会館2階 講師: 田川 研さん(大阪府保険医療協会事務局次長)
- ③介護保険制度 6月7日(金)午後1時30分開講 グリーン会館2階 講師: 日下部雅彦さん(大阪社協介護保険対策委員)

岸田政権による「全世代型社会保障」と称して社会保障制度の全面的改悪が進んでいます。でも、「何がどうなるの」「年金はむつかしいなあ」こんな声にこたえるための学校を開校します。1講座でも2講座でも自由に参加できます。下記の参加申込書を支部に提出してください(期限は5月末)



=全日本年金者組合大阪府本部主催=  
連絡先: 電話06-6354-7207, FAX06-6354-7746

参加申込書  
氏名 \_\_\_\_\_ 支部名 \_\_\_\_\_  
参加講座名 \_\_\_\_\_

# 大東市長選挙支援 松浦哲朗さんを市長にと奮闘

4月15日、市長選挙の日、支援に大東市に出かけました。支援センターの最寄駅はJR野崎。あの昭和初期の大ヒット曲『野崎小唄』で歌われる野崎観音(下の写真)の所在地です。初のお参りも叶いました。  
市長選挙の出發式(上の写真)に間に合いました。松浦さんは年金者組合の組合員さんです。松浦さんは、市民の声を聞く大東市政を。さあこれから、市民の手によるまちづくりを」と訴えました。また「明日を担う子どもたちが誇れる大東を」と教育者ならではの言葉に重みがありました。結果は、本当に残念でしたが、後日府本部組合事務所に支援のお礼に來られました。富田林支部 江川 信雄

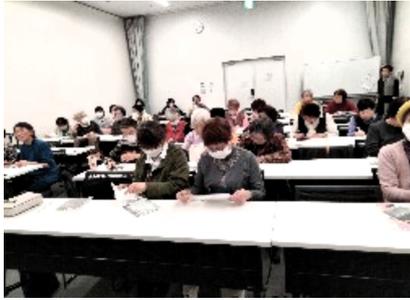


# 女性部だより

## 北摂ブロック女性支部交流会

### in おにクル(茨木市文化施設)

2024年4月1日(月) おにクル7Fにて  
午後1:30~ 茨木支部女性部主催  
プラネタリウム観賞・スクラッチアート作り



「おにクル」での初めてのつどい

春の日差しが眩しい4月1日。上記が年金者組合茨木支部女性部により開催され北摂ブロックから37人が参加しました。子どもが幼かった頃一緒に観た時以来今回で2回目のプラネタリウム。巷では最近話題のスクラッチアート。今回のつどいの参加者にそれぞれ感想を聞かせて頂きました。

### 童心に戻る

4月1日午後1時半、出来たてホヤホヤの茨木市文化複合施設「おにクル」で「北摂ブロック女性のつどい」を開催しました。茨木支部の挨拶があり、次に各支部の紹介があった後、スクラッチアートに取り掛かりました。黒塗りの用紙を先のがった割り箸の様な細い棒で黒塗りの部分を削り(スクラッチ)ます。すると下から様々な色が浮き出てきます。参加者の皆



スクラッチアート

さん童心に戻り熱心に取り組んでいました。その後は、投影機も新しくなったプラネタリウムを観て北斗七星から北極星を見つける方法や、雄大な冬の大三角を教えてもらいました。星空への興味は尽きないのですが、何しろとても座り心地のよい椅子で、しかもリクライニングさせているのでついつい途中に何度も意識朦朧となつてしまい、解説のお姉さんごめんなさい。

### 「推し」もいいなあ

茨木 内田 恵子

箕面支部は、3人が参加しました。「おにクル」7Fにて「つどい」が開



新プラネタリウム投影機

催され、書記長、女性部長の挨拶。次は黒紙の表面を削っていくと色が出て1枚の絵になるスクラッチアート作品作り。

### 前向きな姿勢に共感

高槻支部からは、6人が参加しました。始めに女性部長さんから「初めてなので何をしたいのか分かりませんが、皆さんのご協力で宜しくお願います」と挨拶があり、茨木支部は女性部が発足してまだ日が浅いとのこと。前向きな姿勢には共感でき「頑張つていらつしやる」と思いました。皆でスクラッチアートを

その後プラネタリウムへと移動し40分程宇宙空間の世界、星座探しの旅へと誘われました。余韻を楽しみながら1階まで吹き抜けになっている螺旋階段ならぬエスカレーターで各階に降りてみました。各階とも広い図書館が有りビックリです。今回言葉の交流は無かったが、こういう「推し」のものがあるのもいいなあ。何かしら癒された気分。時間が過ぎとてもいい交流会でした。

箕面 三橋 久子

### 投稿

高槻 斉藤 ひろみ

### あこがれの

### 「モネ展」へ



モネの「睡蓮」

5月6日まで中之島美術館でモネ展が開催されていて、80歳を過ぎ1人歩きをしない私は絵の好きな娘に同伴して貰いました。中之島への行き方も忘れてしまい自宅から京橋まで行けるので京橋で落ち合い娘がスマホで入場券取得し即入場。「光の画家」と称されるモネの作品を観て特に「睡蓮」の迫力に圧倒されました。「睡蓮」の大作わが家にあればなあ。旭 寺岡 敦子

### お知らせ

第10回女性部委員会

5月15日13時30分

クリン公会館2階

★12時45分、13時15分

宣伝行動有り

★繁島亭への多くのお申し込み有難う御座いました。

# 旅の思い出

## サザンオールスターズ 茅ヶ崎ライブ

大阪狭山支部  
疋田 正信

応募が当選し2023年9月30日の茅ヶ崎(神奈川県)に行ってきた。奈川県)に行ってきた。た、ファンクラブでもなかなか手に入らないチケット、息子の3回目の応募で奇跡的に当たりました。私が若い頃から桑田佳祐のバラード調の歌をカラ

自転車走行中の転倒で頭を強打し、救急車で搬送されました。

いろいろとお世話をかけました。まさかこのような大ケガになるとは思っておらず、5年前からかけていた交通災害

### 共済だより

共済に助けられるとは思っていませんでした。2度の入院と手術により多額の医

オケで歌っていた影響で息子は今ではサザンのファンクラブ会員です。ライブ当日、茅ヶ崎駅で合流をしました。普段は小さな茅ヶ崎の町は2万人を超えるファンでごった返していました。茅ヶ崎は私のイメージでは浜寺や高師浜といった戦前から避暑地として開発された街。古いシャレた街並みで海が近いせいもあり町全体がゆったりとした空気に包まれています。

この町が桑田佳祐や加山雄三、尾崎紀世彦などの音楽家をはじめ杉本啓太、松坂桃李などの俳優、

療費が自己負担になるところ、共済のおかげで手厚い保障をしていただき

わずかな掛金で、  
大きな保障の  
共済に感謝!

本当に助かりました。わずかな掛金で、大きな保障の共済に、感謝し

かありません。まだ完全に回復してい

枚方支部

辨野 敏夫

## サークル・行事紹介

### 民舞サークル「きらり」 箕面支部



お誕生会での「民舞」

今年1月、民舞サークル「きらり」が誕生しました。日本における「民舞」は、各地で働く人々の中で始められ、労働の辛さや喜び・神や祖先への敬意や怖れの気持ちを歌や踊りに込めて代々伝えられてきました。能楽や舞楽・神楽等の「舞」と呼ばれるものの対極にある舞踊文化遺産です。

来するので動きにムリが無く、誰にでも踊れ形式的な縛りもありません。だからこそ面白く楽しいのです。主宰者の福田淑恵さんは、幼少時にクラシックバレエの教室に通い、地元の盆踊りや催し物で歌ったり踊ったりする人気者で、踊りの素養はこの頃からあった様です。新婦人や年金者組合に入ってから、大正琴やウクレレの指導者を務める一方、ハワイアンのフラダンス・グループ「アロハ・こいさんず」を立ち上げ、ウクレレ漫談を携えて他団体や年金者組合他支部の招請に応える等の活動にも励んで来られました。

これらの多彩で多様で多忙な日常生活を「楽しい第二の人生である」と位置付けて、益々奮闘を続ける毎日です。

(文化・行事・

レクレーション担当)

田向 正宣

# 年金者ぶんげい

## 俳句

我はいく自己主張する葱坊主  
 松原支部 大内 芳子  
 壊れ行く国を許さずミモザの日  
 住之江支部 三井 淳一  
 春陽射す円空佛の笑みこぼれ  
 岸和田支部 中川美智子  
 元日や今すぐ逃げてアナ叫ぶ  
 西淀川支部 生駒 清  
 火の粉舞う修二会の僧の早駆けよ  
 高槻支部 中野 弘通  
 生業の壊れしまちの春を待つ  
 吹田支部 太田美智代  
 ケアホーム百越え集めて山笑う  
 堺北支部 坂本多美子  
 東風吹くや前かがみなる車引き  
 富田林支部 見田 二郎

## 川柳

賃上げは満額年金カヤの外  
 高槻支部 後藤 悦子  
 ゆるすまじカジノ裏金シエノサイド  
 和泉支部 古久保喜代子  
 政治家は一枚二枚古があり  
 堺北支部 南 正夫坊  
 八十路を誘惑化粧品のコマーシャル  
 羽曳野支部 徳山みつこ  
 揺れているまた揺れている揺れている  
 富田林支部 有川 功  
 株高も我が家のカブは酢漬だけ  
 堺東支部 大田 孝夫  
 万博が目玉のはずが大目玉  
 堺東支部 小林 武  
 二刀流勝てぬギャンブル背信者  
 東住吉支部 伊藤 一正

## 短歌

今日晴れと洗濯物を竿に干し出かけ帰らば雨  
 に濡れたり 高槻支部 岩本 廣志  
 物の値が次々上がり生き苦し凍てつく日々の  
 息の冷たさ 箕面支部 佐野 映子  
 戦争をしたい人よりしたくない人大半なのに  
 なぜ戦争止められぬ 堺東支部 飛谷 康子  
 岸壁が四メートルも隆起とは原発止めよの重  
 き警告 吹田支部 森下 志久  
 生前の父に反目した息子が好物の鰻を仏壇に  
 上げ 寝屋川支部 生田 淳子  
 鴨潜り波紋広がり再浮上草をくわえて連れに  
 合図する 高槻支部 河田 玲子  
 血と泥と炎にまみれるガザの子よはらからい  
 ずこ今日もさすらう 箕面支部 和田 稔  
 (文芸欄は編集部選。投稿や各支部発行の  
 機関紙に掲載された作品を紹介しています)

## わが青春のフロレンス



## 思い出の映画・号泣した映画・もういちど観たい映画

30年以上前に「おすすめ」の映画」の原稿を集めていた時、全国税近畿地連の役員の人に教えてもらったこの映画。その後、鑑賞する機会はなかったが、5年くらい前にふと思いつきDVDを購入。念願かなってやっと観ることができた。

舞台は19世紀末から20世紀初頭。芸術の都から舞動家の葬儀で赤旗を掲げて歩くことさえ弾圧され、投獄されてしまう。監獄の外から家族達が、逮捕された夫や息子、兄弟の名前を呼ぶ場面が切なくて心揺さぶられる。

資本家の搾取に対して、最低限の生活のための賃上げ要求のストライキに突入。無給を国中からのカンパで賄う労働者たち。ストの長期化により資金が底をつく、生活のためにスト破りが出てくる。

左翼活動家の愛の物語は、子どもころのテレビのロードショーで観て気に入った「ブルーベの恋人」(1963年)と雰囲気がよく似ている。監督はマウロ・ボロニーニ。主演のオッタヴィア・ピッコロはこの映画で第23回カンヌ国際映画祭(1970年)で女優賞を受賞している。

茨木支部 坂手 崇保

【お知らせ】 機関紙コンクール

日本機関紙協会大阪府本部主催のコンクールがあります。詳しくは「支部連絡ファックス・メール」を参照願います

【お知らせ】 思い出の映画、文芸作品など、みなさんの投稿を待っています。機関紙部